



# 宝永小だより

No.24

福井市宝永小学校  
令和7年1月30日

学校教育目標:ひとり立ちできる子～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～  
めざす児童像:進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

## 4年生 「よくかんで食べよう」の授業に臨む 1月9日(金)

諭が来校し、4年生の子どもたちに「よくかんで食べよう」という内容で、食に関する指導をしてくださいました。子どもたちには、授業者からプリン・りんご・きんぴら・ハンバーグ・ごはんの5つの食べ物が提案されました。授業者が「5つの食べ物をかみごたえの少ない物から順に並び替えるとどうなるでしょう」と子どもたちに問いかけると、子どもたちはグループで話し合い、5つの食べ物をかみ応えの少ない順番に並べて、かみごたえ表を作成していきました。授業者から「実は、かみ応えは硬いだけでなく、弾力性があり、なかなか噛み切れない食材に多い傾向があります。」と、説明があった後、「プリン、ハンバーグ、ごはん、きんぴら、りんごの順です。」と、正しい並び順が子どもたちに伝えられました。残念ながら、全問正解できたグループはありませんでした。子どもたちはよくかむことで、体が丈夫になったり、虫歯を防いだりするなど、よいことがたくさんあると学びました。『これから家の食事や給食などで、どんな食べ物でもよくかんで食べたい』と、多くの子どもがふり返っていました。



〈グループで話し合う様子〉

## 仲間と「にこフレ」活動を大いに楽しむ

今年度も、6年生が企画した「にこフレ」活動をたくさん実施してきました。「にこフレ」班は、1～6年生で構成される縦割り班で、今年度は全12班、一つの班が15～16名で構成されています。子どもたちは学級での活動だけでなく、異学年の仲間と繋がったり、関わり合ったりすることで、温かい人間関係を構築し、その大切さや楽しさを学んでいます。1月15日(木)の「にこフレ」活動の時間に、「にこフレ」班ごとに写真撮影を行いました。この写真は、「6年生を送る会」の際に、6年生に渡す「メッセージカード」に貼るための物です。6年生を中心に、笑顔で写すことができました。その後の「にこフレ」遊びでは、「宝永れきしカルタ」・「福笑い」・「すごろく」など、班ごとにそれぞれの遊びを楽しんでいました。高学年の子は低学年の子に優しく声を掛けたり、一緒に笑い合ったりして、にこやかな時間を過ごしていました。今年度の「にこフレ」班での活動も、残りわずかとなっていました。6年生が主となっての「にこフレ」活動も、この日が最後となりました。今年度の残りの「にこフレ」活動は5年生が主となって行われますが、今のメンバーとの時間を大事にしてほしいと思います。



〈すごろくを楽しむ子どもたち〉

## 1年生 スクールカウンセラーとの授業「絵まわしドン」 1月15日(木)

1年生の子

どもたちは、スクールカウンセラーの先生による構成的グループエンカウンターの授業を受けました。『絵まわしドン!』という、グループの友達(1グループ4～5名)と協力して、人数分の絵を完成させるという活動を楽しみました。子どもたちはスクールカウンセラーの先生から、4～5種類の絵カードのバラバラになった断片を受け取りました。その後、大型モニターに4～5種類の絵カードの完成絵柄が示され、一人一人がそろえようと思う一つの絵柄を決めました。そして、「絵まわし、ドン」の合い言葉とともに、必要なない絵柄の断片を一枚ずつ左のメンバーに渡していきました。何度か回すと、グループのメンバーや自分自身の絵柄がそろい、大きな歓声が上がりました。子どもたちは絵を見せてもよいのですが、「何を集めているの。」「それください。」などとは話せません。カードを渡す相手の絵柄を見ながら「どうしたらカードがそろうかな」「もう少しどうして完成しそうだ」と、友達のことを考えることで絵が完成しやすいことに気付き、友達と協力する大切さを楽しみながら学びました。また、相手のことであれこれと思いを巡らせることが、コミュニケーション能力の向上にもつながったのではないかと感じました。子どもたちにはこのような活動を積み重ねることで、相互の関係を深め、安心して集団の中で学び合えるように育ってほしいと願っています。



〈「絵まわしドン」を楽しむ〉

## 1~5年生始動、6年生に感謝の気持ちを伝えたい

2月20日(金)に開催予定の「6

各学年の準備や当日の役割		
1年	メッセージカード記入	6年生と一緒に入場、6年生の似顔絵作り
2年		6年生へのプレゼント作り
3年		体育館の飾り作り
4年		「メッセージカード」作り
5年		企画・準備(テーマ決定・お知らせの放送・全体練習など)、送る曲「ありがとうの輪」の動画作成、進行(司会など)、会場設営(プログラム・飾りなど)、振り返り等



<「メッセージカード」の外枠を考える4年生>

とえがお学級から「気持ちをこめて」という言葉、3年生のアイディアから「がんばって」という言葉、4年生のアイディアから「笑顔で送り出そう」という言葉をもらい、全校の気持ちが込められているそうです。6年生に対して、感謝の気持ちや祝福の気持ちをどのように表現したらよいかを相談し、より具体的な活動に入っています。各学年にも、上記のような準備や当日の役割があります。「6年生を送る会」は、6年生の子どもたちにとって、最後の全校集会になります。1~5年生との触れ合いを一層深め、小学校生活最後のよい思い出となることを心から願っています。

## 5年生 箏の音色に魅了

1月20日(火)

子どもたちは、音楽科の

「日本の音楽に親しもう」の学習の一環として、和楽器について学んでいます。本校では5面の箏を保持しており、毎年、箏に触れる授業を実施しています。今年も、○○○○様に、ご来校いただきました。子どもたちは、実際に爪をつけ、箏の前に座り、基本の所作の説明を受けてから、「さくら さくら」の演奏に挑戦しました。最初は、見慣れない漢数字の楽譜に戦々苦闘していましたが、そのうちに、



<生演奏に聴き入る様子>

の音色の美しさに魅了されました。



<弦をはじく様子>

きれいな音色を出すことができるようになってきました。演奏する子の横で、「七七八 七七八 七八九八 七八七六」と楽譜を読み上げながら、仲間に寄り添ったり、声をかけ合ったりするなど、子どもたちの素敵な姿がたくさん見られました。和楽器の音色に癒やされ、新しい発見がいっぱいの充実した時間となりました。最後に、○○様が、「浜千鳥」「雨降りお月さん」を演奏してくださいました。子どもたちは、先生が奏でる雅な音の響きに聴き入っていました。また、演奏を近くで見ることができたので、指の動きを真剣に見つめ、軽やかな弾き方とそ

## 2年生 「おもちゃランド」に1年生を招待

1月21日(水)

生活科の学習で、おもちゃ遊び

を通して、1年生の子どもたちと交流することを計画してきました。そして、1年生の子どもたちに喜んでもらおうと、それぞれの手作りおもちゃに、いろいろと改良を重ねてきました。

この日は、自分たちが製作したおもちゃで遊んでもらうために、多目的室を「おもちゃランド」と名付け、1年生の子どもたちを招待しました。9つのコーナーに分かれて、2年生の子どもたちが1年生の子どもたちに遊び方や

<遊び方を説明する2年生と聞く1年生> 注意点(ルール等)を説明しながら活動していました。2年生の子どもたちは緊張しながらも、先輩らしく、優しく教えてあげていました。1年生の子どもたちは目を輝かせながら説明を聞き、楽しく、おもちゃを動かしていました。



<もぐらたたきを楽しむ1年生>

異学年交流の温かい時間が流れ、最後には、感想を交流し合い、お互いにお礼を言い合っていました。

\*通学路の安全確保に向けて、除雪のご協力ありがとうございます。

\*保護者の皆様のおかげで、インフルエンザ等の感染症に伴う学級閉鎖もなく、子どもたちは元気に学校生活を送っています。本校では、今後も、感染対策を講じた上で教育活動を進めていきたいと考えています。ご家庭でも、引き続き、ご協力をよろしくお願ひします。